

日本経済新聞社による新聞読み方講座



1月17日、駒澤大学経済学部経済学科・現代応用経済学科へ進学予定の3年生を中心に新聞読み方講座を開きました。

事前アンケートで新聞を読んでいると答えた者は全体で3割程度。新聞を読まない理由に「テレビで情報を得ているから、興味がないから」等、新聞を前向きに読めない生徒も少なくないようで、少しでも新聞に興味をもって大学へ進学して欲しいという願いをこの講座にたくしました。



本日の講師、野々村泰彦さん。日本経済新聞社の記者として長年活躍され、豊富な海外経験をおもちだそうです。そもそも経済とは何かという切り口から講演が始まりました。

「読む記事(面)と読まない記事(面)を自分なりに区別しよう!」とのこと。なるほどと新聞を手取る様子。講座後のアンケートでは「経済学部に進学するにあたりちゃんと新聞が読めるようになりたいと思いました。最初は好きな記事から読み始めて、最終的にはオールジャンルで分かるようにしたい。」等、意欲的な回答が多く見られました。



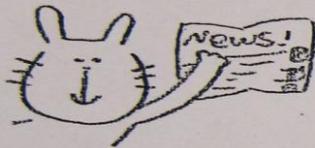
～アンケートから～

感想、質問などあれば自由にお書きください

野村さんをはじめ日経の方々へ♡

今回は、わざわざありがとうございました！

新聞のおもしろさ、素晴らしさをおしえていただき
としてためになりました、(o)/



これからは、意欲的に読みたいとおもいました



新聞、てすばらしい!!!

